

●発表日: 令和元年(2019年)10月25日

伊勢湾口道路スポーツ交流事業の開催概要について

1 交流事業の目的・経過

この交流事業については、伊勢湾口道路の実現に向け、伊勢湾口道路の接点となる、当時の豊橋・渥美広域市町村圏協議会と伊勢・志摩地区広域市町村圏協議会の構成市町村の市町村長で行う、渥美・伊勢首長交流会において、両圏域の交流の促進のため、スポーツ交流の提案がされ、平成9年度から、二見町と赤羽根町が少年野球の交流を行ってきたものです。

大会においては、早期建設の横断幕やあいさつ、期成同盟会からの記念品を通して伊勢湾口道路をPRしており、子どもをはじめ観客や保護者などへのPRが行われていました。また、二見町においては、平成15年度から「二見町長杯」として大会が開催されてきました。

平成15年の赤羽根町・田原町の合併後、赤羽根のチームが中心となって、事業を続け、平成16年度には田原中部スポーツ少年団チームが参加、平成17年度には、田原中部、神戸、野田の各スポーツ少年団のチームが参加しました。

交流事業については、赤羽根町・田原町の合併、二見町・伊勢市の合併により、事業の実施について検討されてきましたが、伊勢市においては「伊勢市長杯」として継続されることとなりました。

このような経過から、田原市においても、伊勢湾口道路の建設促進に向けた両地域の交流促進のため、平成18年度から「田原市長杯」として実施しています。

なお、平成26年度より「三遠南信地域連携ビジョン推進会議」に後援をお願いし実施しています。

2 令和元年度「第14回田原市長杯少年野球交流大会」開催概要

(1) 大会名 伊勢湾口道路スポーツ交流事業 第14回田原市長杯少年野球交流大会

(2) 開催日 11月2日(土)・3日(日)

(3) 大会主体等 主催：田原市、田原市教育委員会

主管：田原市スポーツ少年団

後援：三遠南信地域連携ビジョン推進会議

協力：田原野球協会、伊勢湾フェリー株式会社、(有)イワタ興業

(4) 参加チーム等：18チーム

選手・監督・コーチ・保護者 約611名(選手297名)

《内訳》

田原市：12チーム 選手203名

三重県：6チーム 選手94名

計：18チーム 選手297名

《伊勢志摩地域内訳》

伊勢市：4チーム

多気郡明和町：1チーム

度会郡度会町：1チーム

《参考》 平成30年度「第13回田原市長杯少年野球交流大会」開催結果

(1) 開催日 平成30年8月18日(土)・19日(日)

(2) 参加チーム等 26チーム

田原市：11チーム 選手183名

伊勢地域：15チーム 選手242名

(3) 結果 (Aブロック) 優勝：玉城スポーツ少年団(玉城町)
準優勝：田原中部スポーツ少年団(田原市)
3位：今一色野球スポーツ少年団(伊勢市)

(Bブロック) 優勝：新星二見少年野球団(伊勢市)
準優勝：鳥羽第一野球スポーツ少年団(鳥羽市)
3位：赤羽根スポーツ少年団(田原市)

《参考》 令和元年度「第14回伊勢市長杯争奪学童軟式野球大会」開催結果

(1) 開催日：9月14日(土)・15日(日)

(2) 大会名：伊勢・渥美スポーツ交流事業 第14回伊勢市長杯学童軟式野球大会

(3) 場所：朝熊山麓公園ソフトボール場 ほか7会場

(4) 参加市町：伊勢市、志摩市、鳥羽市、南伊勢町、玉城町、明和町、田原市

(5) 参加チーム：27チーム(田原市からは9チーム)

・神戸、田原東部、田原南部、童浦、野田、赤羽根、福江、渥美、伊良湖岬

(6) 結果 (Aブロック) 優勝：小俣野球スポーツ少年団(伊勢市)
準優勝：玉城スポーツ少年団(玉城町)

(Bブロック) 優勝：MマリNZ(伊勢市)
準優勝：神戸スポーツ少年団(田原市)

(担当) 企画課企画係 主事 三ツ矢 電話(0531)23-3507